

# 第4回やまぐち萩往還マラニック&ウォーク

2024年6月1日

令和6年5月12日、人生初のマラソンとなる「萩往還マラニック」に参加しました。マラニックについて調べたところ、マラソンとピクニックを掛け合わせた造語のことで、順位やタイムを重視せずに景色を楽しんだり、途中で食事をとりながら行うマラソンのことだそうです。

本大会には、マラニック 100km・マラニック 65km・マラニック 33km・ウォーク 33kmの部門があり、今回はマラニック 33kmを選択しました。

会社からは三好さん(測量)、長安さん(測量)、田川さん(施工管理)、松原さん(調査)、平本さん(調査)、藤川さん(測量)、國廣さん(測量)、中村さん(測量)、小嶋さん(測量)と私含め10名が参加しました。

## 【大会へ向けての練習期間】

萩往還マラニックへ参加が決まると、仕事終わりや休日に何度か練習することがありました。主に江汐公園で練習していたのですが、練習初日は1km程度走ると限界を迎えていました。

とはいえ、人間継続すると慣れるもので、練習4日目にして5.5km走ることができました。

大会は33kmと長距離でしたが、常に走るわけではないので練習で5.5km以上走ることはなかったです。

## 【大会当日】

大会当日は天候に恵まれずに中止になる可能性もありましたが、コース短縮という措置をとり、実行することになりました。(33km→19kmに変更)

本大会ではスタートの合図はなく、スタート地点に敷かれている計測マットを踏んだ時点で開始となります。

スタート前に記念写真を近くにいた方に撮影していただきました。

(小嶋さんは撮影前に計測マットを踏んでしまったため、撮影に参加できませんでした..)

撮影も終わり、いざスタートすると最初から上り坂でした。地面がぬかるんでいるのもあり、思うように走れずに、UKCメンバーとはぐれてしまいました。

コースには一定間隔でエイドが設けられており、たくさんの飲み物や食べ物がありました。

エイドで水分補給したり、軽食をとったりしている方も多かったです。また、エイドには大会スタッフ以外にも地元住民の方が数名おり、温かい声援を送ってくださいました。

コース中盤には、山を一つ越えなければいけず、視界も悪く足元も石畳になっており、気を抜くと転んで怪我をする可能性がありました。また雨の影響もあり、低体温症にも気を付けて走らなければならず、体を冷やさないためにも止まることなく常に体を動かす必要がありました。

そうこうしていく内に、山を無事抜けて山口の街に降りてきました。

瑠璃光寺に到達するとゴールまで残り約4kmとなり、完踏まで残りわずかとなりました。

瑠璃光寺を抜けると国道沿いの舗装されている道を走るだけなので、とても走りやすかったです。

UKCメンバーの中では遅めでしたが、無事3時間3分でゴールテープを切ることができました。

各メンバーの結果は以下の通りとなりました。

# 第4回やまぐち萩往還マラニック&ウォーク

2024年6月1日

## 結果一覧表

名前	部署	結果(※ネットタイム)	本大会出場回数
三好 一志	測量	4時間28分	初出場
長安 哲也	測量	2時間25分	2回目
田川 亮太	施工管理	2時間01分	初出場
松原 友輝	調査	2時間02分	2回目
平本 貴一	調査	2時間26分	2回目
藤川 翔也	測量	2時間25分	2回目
國廣 優太	測量	2時間29分	初出場
五十川 将生	測量	3時間03分	初出場
中村 真那斗	測量	2時間26分	初出場
小嶋 優来	測量	1時間57分	2回目

※ネットタイム・・・スタートラインを通過した瞬間からゴールラインを通過するまでのタイム

## おわりに

人生初のマラソンということで楽しみにしていた反面、緊張することもありましたが無事完踏することができ、嬉しかったです。体を動かす習慣を今後も継続していき、次回は下関海峡マラソン(エントリー済)の完走を目指していきたいと思います。



完踏証



記念写真

測量部 五十川